

- 高齢者総合ケアセンター星の里 (久保町) TEL (0848) 377272
- ワークスさつき (美ノ郷町) TEL (0848) 485900
- むかいしま作業所 (向島町) TEL (0848) 446460
- 尾道福祉専門学校 (久保町) TEL (0848) 372222
- 尾道さつき作業所 (久山田町) TEL (0848) 238004
- 尾道サンホーム (木ノ庄町) TEL (0848) 484070
- すだちの家 (御調町) TEL (0848) 771122
- 尾道市障害者サポートセンターはなはな (門田町) TEL (0848) 295002



▲緊張したけど良かったわ

8月3日に恒例の星の里夏祭りが開催されました。日常では、なかなか味わえない雰囲気を利用者さん楽しんでもらうことや地域の方との交流などを目的として開催しています。今年も、地域密着型特別養護老人ホーム星の里(新館)が開所して合同で行う初めての夏祭りです。利用者さんの出し物では、個性を出したものを披露しました。本館利用者さんは「炭坑節」の音楽に合わせて、力強い歌声と楽しそうな踊りを披露。新館利用者さんは「憧れのハワイ航路」のリズムに合わせた踊りで会場を笑いに包み、演出では「また来年」と書かれた横断幕をステージいっぱいに広げ、会場は大いに盛り上がりま

りまし

歌って、踊って、あふれる笑顔

星の里～夏祭り2013～
特別養護老人ホーム星の里 宮崎 勇

恒例の抽選会では、くじを引くたびに客席から歓声やどよめきの声が聞こえてきました。職員の出し物では、見る人を笑顔にしようと、衣装や演出に工夫をした踊りを披露しました。会場は笑いあり、アンコールありでとても盛り上がりました。メインイベントの「備後かわち太鼓」は、力強く迫力のある演奏で、利用者さんからは「太鼓良かったね」との声が聞かれました。印象的だったのが利用者さんや家族、職員関係なく笑顔が多く見られたことです。施設での生活の中では味わうことのできない経験をすることで、家族は利用者さんの普段あまり見ることのできない豊かな表情にふれ、一緒になって良い時間が過ぎたと思います。今回の夏祭りを通して、利用者さんだけでなく、家族や職員も笑って過ごせる楽しい時間を提供することが大切だと感じました。



▲太鼓の音が体中に響きます

2014年どんぐり工房カレンダー

尾道市立大学美術学科のデザイン協力を得て3年。今年も「2014年どんぐり工房カレンダー」を只今製作中です。

皆さんはどのような方法で自己表現されていますか？尾道さつき会障害者施設(尾道さつき作業所、尾道サンホーム、すだちの家、むかいしま作業所)の利用者さんは、絵画作品を通じて、自分を豊かに表現しています。

そんな皆さんの内面と熱意に共感した尾道市立大学美術学科の学生さんが、利用者さんの作品に情熱を持って向き合ってくれました。

「利用者さんの絵は魅力的。エネルギーを感じます。作品の色使いやタッチを通して利用者さんの思いや心の背景に思いをはせながらカレンダーのデザインをしています」と、話してくれています。

利用者さんの思いがたくさん詰まったカレンダーです。感動と発見を味わっていただければ幸いです。



▲どんぐり工房カレンダー制作中

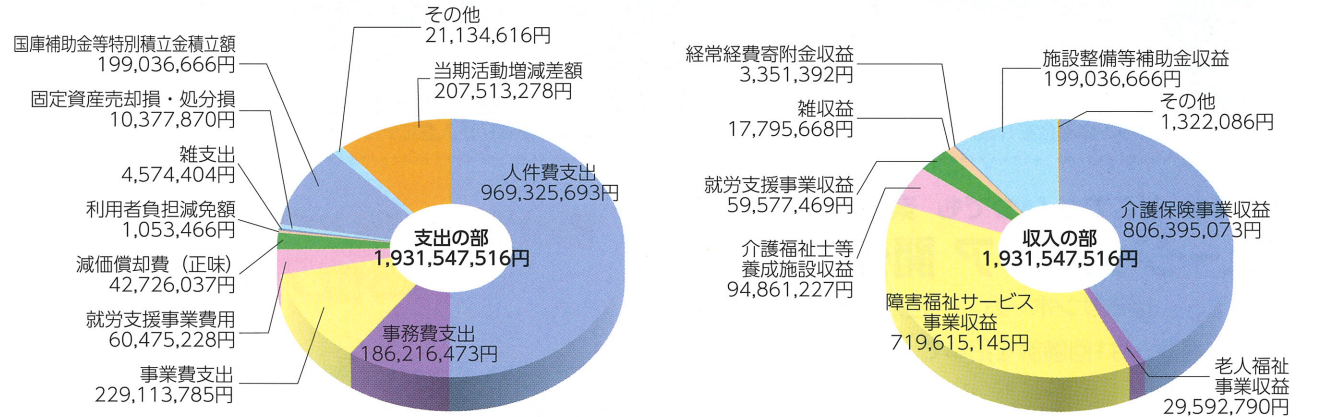
「卓上カレンダー」のセットで税込み価格1,000円となっています。10月中旬から販売開始となります。ぜひお買い求めください。また、今年も尾道市立大学と合同でカレンダー原画展の開催を予定しております。こちらも是非ご覧ください。



▲約350点の作品から選定中

尾道サンホーム 高橋 宏滋

2012年度 尾道さつき会収支状況



*詳細は尾道さつき会ホームページをご覧ください。

秋のイベント情報

星の里にしぎの家 秋祭り
場所：星の里にしぎの家(吉和町)
日時：10月5日(土)
14時30分～17時

第13回 尾道サンホームまつり
場所：尾道サンホーム(木ノ庄町)
日時：10月19日(土) 10時～14時

むかいしま作業所まつり
場所：むかいしま作業所(向島町)
日時：10月27日(日) 10時～14時

寄付者一覧

(二〇一三年四月～二〇一三年七月、順不同 敬称略)
〔寄付金〕 城迫康男、児玉鉄正、砂取均、岡田修平、廣谷毅、芦田孝子、鼻孝子、黒飛勇、森下順子、柳井亨、宮本侑昂、山根智恵子、竹下正史、万福寺仏教婦人会
〔寄付物品〕 河井純子、岩本光平、第79番高照院、須田稔、(株)まるじょう

編集後記

今号ではお祭り、音楽、カレンダーと内容はさまざまですが、利用者さんの多彩な自己表現の場面を取り上げました。このような機会をもっともっと提供し、今後もさまざまな活動をお伝えすることができればと思います。
(T.O)

シリーズ 福祉のしごと

管理栄養士編

星の里 管理栄養士
高橋 あおい 碧

特別養護老人ホーム星の里での管理栄養士の仕事は、給食管理や調理指導、衛生管理の他に、利用者さんの体調や嚥下状態などから、一人ひとりに応じた食事内容や栄養補給を考えることが主な仕事です。

<嚥下食について>

高齢になると嚥む力や飲み込む力が弱くなるため、安全に食事を食べてもらえるよう、食事形態の工夫が必要になります。

星の里の嚥下食には、きざみ食、ゼリー食、ミキサー食などがあります。嚥下食と聞くと「おいしくなさそう…」というイメージがありますが、実際に自分で試食を行い、味や食べやすさ、見た目はどうか確認を行い、調理方法の研究も行います。

利用者さんにとって楽しみの一つである食事を、どうすればより安全においしく食べてもらえるか、それを追及していくことが、管理栄養士のやりがいの一つといえます。



▲とろみの具合を介護職員と確認

<行事食について>

星の里は、行事食が盛りだくさんです。季節の行事食に加えて、駅弁やランチ皿、郷土料理などがあり、週2回の選択メニューや誕生日御膳も取り入れています。

特にごちそうの行事食は、敬老会、忘年会です。この日のために、何度も調理場の栄養士や、調理員たちと綿密に打ち合わせを行い、当日は調理場に入って一緒に調理や盛り付けを行います。この日はご家族も食事をされるので、一段と気合が入ります。利用者さんやご家族の方から「美味しかったよ」



▲配膳間違いがないか入念にチェック!



▲今日の献立はいかがですか?

「いつもありがとう」という言葉を聞くと、喜びと達成感を感じます。

できるだけたくさん利用者さんの声を聞き、要望を反映した食事作りに今後も日々取り組んでいきます。

だれでも どこでも いつでも 楽しめる ミュージック・ケア 開催中!

尾道サンホーム 桂浦 和子

昨年4月から月1回講師を招いて、ミュージック・ケアを行っています。

ミュージック・ケアとは、その人がその人らしく生きるために音楽の特性を活かして、心身に快い刺激を与え、情緒の安定や回復、運動感覚や知的機能の改善を促すことをねらいとした活動です。曲に合わせて楽器を演奏したり、体を動かしたりするだけでなく、新聞を使って音を出すなど、身近なものを使用して活動を行います。講師が利用者さんの様子に合わせて、その場で活動内容を考えます。利用者さんは、講師の動きに合わせて行うので、「だれでも、どこでも、いつでも、楽しめる活動」となっています。



▲鳴子を持って演奏中

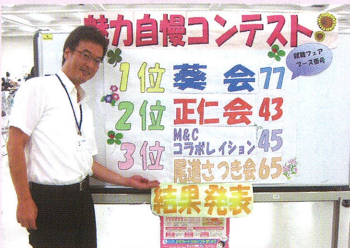
今年の4月からは、開催日を増やしています。長く続けていき、利用者さんの楽しみと自己表現の助けになればと思っています。

福祉職場の魅力自慢コンテスト 第3位入賞!

星の里 池田 光紀

7月13日、広島県社会福祉会館(広島市)で、「福祉職場の魅力自慢コンテスト」が開催され、尾道さつき会が見事第3位になりました。当日は福祉の就職面談会を開催する前にこのコンテストが行われ、予選を勝ち抜いてきた県内10法人が参加しました。それぞれ7分という短い持ち時間の中で、「うちの施設のココは誰にも負けんもんじゃけ〜!」と題して、就職活動中の学生や一般の方にどれだけアピールできるかを競うコンテストです。

尾道さつき会の魅力と言えば、県内最大規模の社会福祉法人であること、職員研修が充実していること、働きやすい職場環境であることです。参加者に「いいね!」と感じて頂けたことを大変うれしく思っています。



▲第3位入賞!!



ココさんのケーキが身近に! 通年商品カタログを発売

尾道さつき作業所 松山 明代

このたび、ココさんのケーキの通年商品カタログを発売しました。お客様から「商品を注文したいけど、注文方法や購入する場所がわからない」「どんな商品があるのかわからない」などの声を受け、ココさんのケーキをより多くの方に知ってもらうため、年間を通して気軽に注文して頂ける購入カタログを発売しました。

詰め合わせギフトは、子供会や町内会等の茶菓子として、また、お中元、お歳暮、冠婚葬祭など、予算、用途に応じて承ります。カタログの発刊に合わせて、お求めやすい価格のプチギフトやドリップコーヒーをセットにした商品も用意しました。ご注文は、お渡し日の1週間前までお願い致します。宅配も随時受け付けていますのでご利用ください。カタログの設置場所は、今後拡大を図っていきますが、現在は、さつき作業所に置いてあります。

ぜひ、ご利用ください。



製作にあたって、(有)こもん様にご協力をいただきました。カタログに掲載する商品の写真の撮り方、デザインやレイアウトなどプロの視点から助言をいただき、今後の展開に希望が膨らむ仕上がりになりました。カタログでは、S11フェスティバルで優秀賞を受賞した超しっとりチーズケーキ、尾道かんきつケーキを始めとし、パウンドケーキやクッキーなどの詰め合わせギフトをわかりやすく紹介しています。

スキルアップを目指して 貯筋体操やサークル活動

尾道福祉専門学校 國岡 義広

昨年11月からデイサービスセンター星の里で「貯筋体操」を実践しています。高齢者が豊かな人生を送る為に、指導者(介護福祉士)はどのような関わりが必要となるのか。どのような視点をもって企画・運営していく必要があるのか。そんな思いから始めました。学生にとっては、不安や戸惑いの中でのスタートでしたが、利用者の方々の笑顔に出会うたびに、活動の大切さ・楽しさを実感できているようです。



▲コーチング ポピュレーション カブキの活動

今年度からは、サークル活動として、『Coaching Population 卒組』(コーチング ポピュレーション カブキ)を設立。新たなメニューを加え15名で、特別養護老人ホーム星の里でもレクリエーションプログラムを展開しています。星の里の利用者さんと接する機会を持ち、指導者としての技術、質を高め、評価分析ができる人材育成を目指して、職員の方々や利用者の方々に育てて頂いています。隔週土曜日の午前・午後に活動中です。カラフルなユニフォームで、利用者の方々に笑顔と元気を届け、今後も活動していきます。是非サークル活動をご覧下さい。